

美容食品『プレディア コラーゲン ジュレ』から 新たに「グレープフルーツ&マンゴー味」を限定発売

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、海由来の美容サポート成分を配合した美容食品「プレディア コラーゲン ジュレ」から、新しい味「グレープフルーツ&マンゴー味」(1品目2品種 15g×7袋 1,500円 税込1,575円/15g×30袋 6,000円 税込6,300円)を、2013年6月16日より季節限定で発売します。



「プレディア コラーゲン ジュレ グレープフルーツ&マンゴー味」は、海由来の「美容サポート成分」として「マリンコラーゲン」を1000mgと、さらに「アスタキサンチン※」、「マリンプラセンタ※」を配合した、やわらかいゼリー状の“ジュレ”タイプの美容食品です。食欲が低下しやすい夏でも美味しく食べられるように、夏の定番「マンゴー」と、さわやかな酸味の「グレープフルーツ」を組み合わせ、すっきりとした甘さでジューシーな味の「グレープフルーツ&マンゴー味」に仕上げました。

「プレディア コラーゲン ジュレ」は、昨年8月に、当社初の化粧品専門店専用の美容食品として「ピーチ&ライチ味」で発売しました。肌のうるおい保持に関わるとされる「コラーゲン」を1袋に1000mg配合しながらも、美味しく飽きのこない味と、適度なやわらかさで食べやすい“ジュレ”タイプであることから、多くのお客さまから高い評価をいただき、昨年度は、販売金額が計画対比2倍となりました。今回、夏の期間限定味を発売することで、無理なく楽しみながら続けていただける継続使用へとつなげていきます。

また、販売方法としては、化粧品専門店のカウンセリング販売を活かし、店頭でスキンケアと併せて推奨することで、お客さまへ“内外”からの美容のサポートを行っております。「コラーゲン ジュレ」発売によって、カウンセリング販売の特長であるお客さまと販売店の強い絆をさらに強化するものとなりました。

『プレディア』は、化粧品専門店ブランドで、“^マシー ^アンド ^スパ”をコンセプトに、お客さま一人ひとりに合ったきめ細かなカウンセリングを行うことで、お客さまの美容をサポートしていきます。

2013年6月16日発売
「プレディア」限定品紹介
1品目2品種 1,500円、6,000円(税込1,575円、6,300円)



【容量】	15g×30袋 (1ヶ月分)	15g×7袋 (1週間分)
【価格】	6,000円/税込 6,300円	1,500円/税込 1,575円
【特長】	<p>海由来の美容サポート成分(マリンコラーゲン・アスタキサンチン※・マリンプラセンタ※)を配合した、ジュレタイプ(やわらかいゼリー状)の美容食品です。</p> <p>いきいきと弾むようなつやとハリのある毎日をサポートします。</p> <p>季節限定味のグレープフルーツ&マンゴー味。</p> <p>1袋あたり:マリンコラーゲン 1,000mg 配合。</p> <p>1袋あたり:カロリー7kcal。</p>	

※アスタキサンチンはヘマトコッカス藻色素、マリンプラセンタは鮭卵巣膜排出物です。マリンプラセンタは株式会社日本バリアフリーの登録商標です。

【既存商品】

プレディア コラーゲン ジュレ (ピーチ&ライチ味) 2012年8月21日発売



-参考資料-

<コラーゲン>

コラーゲンとは、たんぱく質の一種で、身体の皮膚や筋肉・内臓・骨・関節・目・髪等全身のあらゆる組織に含まれています。また、生体内に約 10 万種あるたんぱく質の中で、コラーゲンの割合は約 30%を占めており、人間の身体にとって大きな存在となっています。コラーゲンは、細胞と細胞の隙間に存在し、主に細胞同士を結合する働きや、老廃物を排出する働きがあります。また、皮膚においては真皮の部分に多く含まれており(約 70%)、水分を保ち、体内組織を守る膜の役目をしていますが、コラーゲンは加齢によって体内で作られる数を減らし、20代半ばから少しずつ減少していきます。コラーゲンが減少すると、細胞と細胞を結合する働きが弱まるので、細胞内に隙間が生じる事で、皮膚のたるみなどが出現し、水分を保つ場所も同時に失われるので肌のカサつきの原因にもなります。コラーゲンは、若さを保つために必要な栄養素として、美容の面でも特に注目されています。

<アスタキサンチン>

カロテノイドの一種で、エビ・カニ・サケ・イクラ・海藻類に含まれる赤色の色素です。強力な抗酸化作用を持ち、その抗酸化力はビタミン E の約 500 倍とされています。生体内に取り込まれると、その一部がビタミン A (レチノール) に変化するプロビタミン A として働き、肌のカサつき・シワ・たるみを防ぎます。エイジングトラブルの筆頭である深いシワの要因は、一重項酸素といわれています。紫外線(UV-A)の影響で発生する一重項酸素は、肌内部のコラーゲンを硬化させ、基底膜上の過酸化脂質生成を促進させます。アスタキサンチンは、一重項酸素を生成過程で消去し、加齢症状(小じわ・深いしわ)を防ぐとされています。